

令和7年度福岡県宗像・遠賀保健所運営協議会 議事録要旨

- 1 日 時 令和7年10月29日（水曜日）14時00分から15時00分まで
- 2 場 所 福岡県宗像総合庁舎 2階 大会議室
- 3 出席者 委員18名中15名出席（2名欠席、1名代理出席）
事務局（宗像・遠賀保健福祉環境事務所）14名出席
傍聴者なし

4 議 事

（1）部会報告

- ア 救急医療部会 令和7年8月5日開催
- イ 保健事業部会 令和7年8月20日開催
- ウ 精神保健福祉部会 令和7年8月1日開催

今年度開催した3部会について事務局から報告を行った。

【意見・質疑応答】

なし

（2）主要事業

- ア 総務企画課
- イ 健康増進課
- ウ 保健衛生課

各課の主要事業について事務局から説明を行った。

【意見・質疑応答】

（質問）精神障がい、自殺未遂者が増えている。特に女性が多くなっており、うつ病患者や自殺未遂者の中に性被害を受けた人もいると聞いた。対処療法ではなく、予防など事前の対応は考えられないか。

（回答）性被害そのものについては、県庁人づくり県民生活部生活安全課に性犯罪に特化した係や性暴力被害者支援センターという専用の窓口があり、相談対応や施策を展開していると聞いている。

保健所では、プレコンセプションケア（妊娠前の健康管理を促す取組）の枠組みの中でできることに取組んでいきたい。昨年度は、県のプレコンセプションケアセンターと連携しながら、管内小学校・中学校・高校の養護教諭、市町職員、児童相談所の職員等を対象に、性に関わる尊厳や人権等を含めた研修を行った。こういった取組を行うことで、性暴力や自殺の減少に繋がればと考えている。

また、新しく立ち上げる予定の自殺ハイリスク者支援連携強化会議でもプレコンセプションケアの取組みや生活安全課の取組み等について紹介することはできるのではないかと考えている。

(意見) 中学生の保護者から、プレコンセプションケアセンターのカードが学校で配布されたが、どう活用してよいかわからないという話があったため、そこも把握していただき、次の段階に進めていただけるとありがたいと思っている。

(回答) プレコンセプションケアセンターから、カードの使い方までは情報提供を受けてなかったが、各学校にカードを配布したというのは聞いている。

(意見) 保健事業部会で難病患者等の災害対策について協議しているとの説明があったが、避難計画の話であれば、市町の防災担当部局の方を委員またはオブザーバーに入れた方が、話が早く進み、実効性がある取組ができるのではないかなと思う。

(回答) 実際の具体的な協議は、宗像・遠賀地域在宅医療推進協議会内で進めており、その協議結果を保健事業部会に報告している。この宗像・遠賀地域在宅医療推進協議会には、防災担当部局の方にも出席いただいているところ。

(3) その他

【意見・質疑応答】

なし